

# プロジェクト課題活動実績

## 課題名：農山村女性起業の経営発展支援

周南農林事務所農業部 チーム員：久行、川崎、松井

### <活動事例の要旨>

経営の発展・継承を目指す女性起業グループの法人化、ならびに経営発展を支援した。

### 1 普及活動の課題・目標

#### (1) 選定理由

経営の発展と継続、継承に意欲のある組織を対象とし、経営発展に向けた取組を支援するとともに、経営の実情に応じた法人形態の選択、ならびに法人化を支援することとした。

目標項目	基準年H24	現状H27	目標H29
農山村女性起業の法人化数	0	2	3

#### (2) 普及活動のねらい

- ア) 経営コンサルティングや農山漁村女性企業リーダー養成講座等への参加を通じ、経営状況の把握・分析や、経営戦略・計画作成を支援し、経営力の向上を図るとともに、経営発展に向けた礎をつくる。
- イ) 経営戦略や経営計画に基づき、専門家等を活用した技術研修の実施や、組織内の話し合い活動の活発化等を促し、商品力や組織運営力の向上を図り、経営発展を加速化する。
- ウ) これらの取組を通して、経営を次世代に継承できる農村女性企業の育成を目指す

#### (3) 対象の概要と課題と目標

対象	組員数	事業内容	目標
企業組合 A	9	菓子製造業、飲食店営業、食堂	企業組合設立後の経営管理の向上や運営体制の整備
企業組合 B	16	飲食店営業、菓子製造業、漬物等食品製造業	経営目標の達成に向けた計画実践、組員の経営参画による運営体制強化
農事組合法人 C	4	農産物生産（花卉、野菜）、農産加工、観光農園、飲食店営業、食品委託加工	経営状況把握と経営発展に向けた戦略・計画の作成
農事組合法人 D 農産加工部	9	菓子製造業、惣菜製造業、食品製造業	経営状況把握と経営発展に向けた戦略・計画の作成

### 2 普及活動の内容

#### (1) 企業組合 A

- ・企業組合設立後の経営管理の向上や運営体制の整備を支援した。
- ア) 経営計画の実践
  - ・経理研修会を開催し経理体制の整備を支援した。

- ・新商品開発のため研修会の開催や試作研究の指導助言を行った。また、周南サポート事業を活用し、シール機の導入やラベル作成を進めた。
- ・定例集会等で経営分析と次年度計画について検討し、今年度の実績の評価と次年度の取組の方向が見えてくるよう支援した。

イ) 運営体制整備

- ・役割分担を進めるよう提案し、運営状況等の把握に努めた。
- ・農山漁村女性企業育成事業補助金を活用し、餅切機の導入を支援した。

(2) 企業組合B

ア) 経営計画の実践

- ・新商品開発に向けた助言と菓子技術者の育成強化を提案した。
- ・菓子の販路拡大のため里の厨の担当者の協力を得られるよう調整した。

イ) 経営発展計画作成

- ・経営検討会で代表と次期リーダーが協力して経営分析、計画作成等が実施できるよう助言、支援した。

ウ) 運営体制整備

- ・全組合員参加の定例会実施を提案し、代表と次期リーダーが主体となって進められるよう支援した。

(3) 農事組合法人C

ア) 経営発展計画作成

① 経営分析の実施

- ・後継者をリーダー養成講座に参加誘導するとともに、経営実績の整理・分析や、戦略・目標・計画作成等を支援した。
- ・経営状況の共通認識や今後の経営計画等を検討するため、定期的な経営検討の実施を提案した。

② 経営計画の作成

- ・経営検討を実施して実績の共通認識を図るとともに、意見交換を行い、経営方針・目標・中期経営計画等の検討や作成を支援した。

イ) 運営体制の整備

- ・役員会を開催し今後の運営体制について協議した。

ウ) 経営改善

- ・委託加工品の原価計算を支援し、今後の取組方向を検討した。
- ・栽培のこだわりを広く発信し、消費者や販売店とのマッチングを進めるため、エコ農産物100認定申請を提案し、申請を支援した。

(4) 農事組合法人D

ア) 経営発展計画作成

① 経営分析の実施

- ・リーダー養成講座に参加誘導するとともに、経営実績の整理・分析や、戦略・目標・計画作成等を支援した。
- ・経理処理の研修会を開催し、売上の記帳方法の改善を行った。

② 経営計画の作成

- ・経営検討を実施して実績の共通認識を図るとともに、意見交換を行い、経営方針・目標・中期経営計画等の検討や作成を支援した。

### 3 普及活動の成果

#### (1) 企業組合A

##### ア) 経営計画の実践

- ・4月21日に登記し企業組合が設立された。
- ・新商品開発の試作研究を行い、加工技術の確立に向けた今後の課題を整理した。シール機の導入とラベルの作成など、商品化に向けた支援ができた。

##### イ) 運営体制整備

- ・新商品開発担当は試作研究を中心に進めるなど役割発揮ができるようになった。
- ・農山漁村女性企業育成事業補助金を活用した餅切機の導入により、作業負担の軽減や効率化が図られ、売上の拡大にもつながった。

#### (2) 企業組合B

##### ア) 経営計画の実践

###### ① 新商品開発

- ・自ら新商品開発に取り組むことができるようになり、技術者の育成強化ができた

###### ② 菓子の販路拡大

- ・里の厨担当者と連携・協力して実施できるようになり、餅類の販路が拡大した。

##### イ) 経営発展計画作成

###### ① 経営分析・計画作成

- ・代表と次期リーダーが協力して実施できるようになった。

##### ウ) 運営体制整備

###### ① 組合員の経営参画推進

- ・定例会を実施し、方針や計画等の意見交換できるようになり参画意識も高まりつつある。
- ・次期リーダーの役割発揮の場ができ、やる気と自信につながっている。

#### (3) 農事組合法人C

##### ア) 経営発展計画作成

- ・経営分析、経営検討等の必要性が理解され、現在の経営状況を把握できた。
- ・経営方針、経営目標、中期経営計画等が決定できた。

##### イ) 運営体制の整備

- ・運営体制を決定し、四半期毎に全員参加の定例会議開催が合意された。

##### ウ) その他

- ・後継者に積極性がみられるようになった。
- ・委託加工、自社加工商品の整理ができ、試作検討を開始した。
- ・果樹・野菜でやまぐちエコ農産物100認定申請を行った。

#### (4) 農事組合法人D

##### ア) 経営発展計画作成

- ・経営分析や計画の必要性を理解され、損益と主力商品の原価計算ができた。
- ・販売先別売上をきちんと把握するよう売上集計表の記帳を開始した。
- ・経営戦略、目標の検討及び作成を行った。経営収支の状況を把握し、計画的な運営ができるようになるなどの目標が明確になった。

### 4 今後の普及活動に向けて

各対象毎の課題を解決するため、経営分析や経営計画等の作成を支援し定着させるとともに、新商品開発や運営体制の改善強化、技術者育成を支援する。